

本資料は、投資家/ビジネスパートナーの皆様からのご要望に応えるため、アストラゼネカ英国本社（AstraZeneca PLC）が2026年2月10日に発表した、**2025年第4四半期および通年業績**の一部を日本語に翻訳し、参考資料として提供するものです。本資料の正式言語は英語であり、その内容・解釈については英語が優先します。本リリースには、本邦未承認および国内と異なる適応の情報を複数含みます。

AstraZeneca

2026年2月10日

2025 年通年業績

重要イベントが継続する中、力強い事業パフォーマンスと
卓越したパイプライン進捗を達成

収益および EPS の概要

	2025 年通年	増減 (%)	
	100 万ドル	実績	CER ¹
-製品売上	55,573	9	9
-アライアンス収益	3,067	39	38
製品収益 ²	58,640	10	10
協業収益	99	(89)	(89)
売上収益	58,739	9	8
報告ベース EPS (ドル)	6.60	45	43
コア ³ EPS (ドル)	9.16	12	11

2025 年通年の主な業績（伸び率は恒常為替レートベース）

- * オンコロジー、循環器・腎・代謝疾患（CVRM）、呼吸器・免疫疾患（R&I）、希少疾患により、売上収益は8%増の587億3,900万ドル
- * すべての主要地域で売上収益が成長
- * コア営業利益は9%増
- * コア EPS は11%増の9.16ドル
- * 2 回目の中間配当として1株あたり2.17ドル（159.5ペンス、19.49スウェーデン・クローナ）を発表。2025年の配当総額は、3%増の1株あたり3.20ドルを発表
- * 過去12カ月間に主要地域で16件の良好な第III相臨床試験結果および43件の承認

最高経営責任者（CEO）パスカル・ソリオのコメント

「2025年は、当社の複数の治療領域で好調な事業実績と卓越したパイプラインの成果が見られました。16件の良好な第III相臨床試験結果を発表し、今や16の画期的新薬を有しています。

当社の勢いは2026年も持続しており、本年は20件を超える第III相臨床試験結果に期待が持てます。100件を超える第III相臨床試験が進行中であり、患者さんの転帰大きく変え、2030年以降も当社の成長を促進する可能性のある革新的なテクノロジーの試験がますます増えていきます。

最後に、2月2日に当社の普通株の保有分の取引がニューヨーク証券取引所で開始されました。ロンドン、ニューヨークおよびストックホルムの各市場における株式上場の構造が調整され、より多くの投資家が当社の刺激的な未来に参画できるようになります」。

ガイダンス

2025 年通年の平均為替レートに基づく CER ベースで、2026 年通年の売上収益およびコア EPS に関するガイダンス⁴を公表します。

売上収益は、1 桁台半ばから後半の増加を見込む

コア EPS は、2 桁台前半の増加を見込む

コア税率は 18～22%を想定

仮に 2026 年 2 月から 2026 年 12 月までの為替レートが 2026 年 1 月の平均レートで推移した場合、2026 年通年の売上収益は、CER ベースの業績と比較して 1 桁台前半のプラス影響を受け、コア EPS の増加は CER ベースの増加とおおむね同程度であると予想されます。

業績のハイライト

Table 1 : 前回の業績発表以降に達成したマイルストーン

第 III 相およびその他の登録データの臨床試験結果

医薬品	臨床試験	適応症	イベント
セラーセルチブ + イミフィンジ	LATIFY	IO 後 NSCLC	主要評価項目未達成
バクストロスタット	BaxAsia	治療抵抗性の高血圧	主要評価項目達成

薬事承認

医薬品	臨床試験	適応症	地域
エンハーツ	DESTINY-Gastric04	2L HER2+ 胃がん/GEJ がん	欧州、中国
エンハーツ	DESTINY-Breast09	1L HER2+ mBC	米国
エンハーツ	DESTINY-Breast06	化学療法未治療の HER2 低発現および超低発現 mBC	中国
イミフィンジ	PACIFIC-5	ステージ III NSCLC	中国
イミフィンジ	MATTERHORN	切除可能な胃がん/GEJ がん	米国
イミフィンジ	DUO-E	dMMR 子宮体がん	中国
Wainua	NEURO-TTRANSFORM	ATTRv-PN	中国
ファセンラ	MANDARA	EGPA	中国
サフネロー	TULIP-SC	SLE (皮下)	欧州
コセルゴ	KOMET	成人 NF1-PN	米国
コセルゴ	SPRINKLE	小児 NF1-PN (顆粒剤)	欧州
ソリス	NCT03759366	gMG (小児)	中国

主要地域における薬事承認申請または受理*

医薬品	臨床試験	適応症	地域
ダトロウェイ	TROPION-Breast02	IO の候補にならない転移性 TNBC	米国、欧州、中国
エンハーツ	DESTINY-Breast09	1L HER2+ mBC	欧州
ユルトミリス	ALXN1210-PNH-323	PNH	中国
バクストロスタット	BaxHTN / Bax24	治療抵抗性の高血圧	米国、欧州
ゲフルリマブ	PREVAIL	全身性重症筋無力症	米国、欧州、中国
アンセラミマブ	CARES	κ 鎖型軽鎖アミロイドーシス	欧州、日本

*米国、欧州および中国の薬事承認申請は申請受理を意味します。

その他パイプラインの最新情報

最近の臨床試験開始および主要な臨床試験結果の予想時期については、アストラゼネカの投資家向け情報ウェブサイト（www.astrazeneca.com/investor-relations.html）の財務成績セクションで臨床試験付録（Clinical Trials Appendix）資料をご覧ください。

コーポレートおよび事業開発

Jacobio Pharma 社

2025 年 12 月に、Jacobio Pharma 社は独占権を持つ Pan-KRAS 阻害薬 JAB-23E73 についてアストラゼネカと合意したことを発表しました。

アストラゼネカは中国外での独占的な開発・製品化の権利を取得するとともに、中国では Jacobio Pharma 社と共同で JAB-23E73 を開発および製品化します。

この合意条件の下で、Jacobio は 1 億ドルの前払金を受け取る予定であり、開発および製品化のマイルストーンに応じて追加で最大 19 億ドル、さらには中国外での純売上高に基づき段階的ロイヤリティを受け取る権利があります。アストラゼネカは中国外での JAB-23E73 のすべての臨床開発、薬事申請、製品化活動を行います。

Modella AI 社

2025 年第 4 四半期に、Modella AI 社はアストラゼネカに買収されました。この買収は、Modella AI 社のマルチモーダル基盤モデルと AI エージェントをアストラゼネカのオンコロジー領域の研究開発に統合するものです。

BMS 社

2025 年第 4 四半期に、アストラゼネカは Bristol-Myers Squibb Company（BMS）社に対し、米国外でのサフネローの売上に対して支払義務のあるすべてのロイヤリティをゼロにする代わりとして 1 億 7,000 万ドルを支払い、これを売上原価として費用計上しました。米国での売上に対するロイヤリティは、10%台半ばの割合で引き続き支払い義務が残っています。

Compugen 社

2025 年第 4 四半期に、アストラゼネカは Compugen Ltd.（Compugen）社に売上原価として費用計上された 6,500 万ドルを支払い、Compugen の rilvegostomig の既存ロイヤリティ持分として、次の BLA 申請受理のマイルストーンで追加の 2,500 万ドルを支払うことに合意しました。アストラゼネカは将来の売上に対して最大で 1 桁台半ばの段階的ロイヤリティを支払う予定です。

AbelZeta 社

2026 年 1 月に、AbelZeta Pharma, Inc.（AbelZeta）社は、Glypican 3（GPC3）を標的とした自家キメラ抗原受容体 T 細胞療法 C-CAR031 の中国での開発・製品化権の同社の持分 50%を、アストラゼネカが取得することに合意したと発表しました。

この契約の締結後、アストラゼネカは全世界で C-CAR031 を開発、製造、製品化する独占的な権利を有することになります。AbelZeta は、前払金および中国での GPC3 プログラムに対する開発、薬事承認、売上のマイルストーンに応じた支払いを含めて、アストラゼネカから最大 6 億 3,000 万ドルを受け取る権利があります。

中国での投資計画

2026 年 1 月に、アストラゼネカは医薬品の製造および研究開発を拡大するため、2030 年までに中国に 150 億ドルを投資する計画を発表しました。これらの投資は、北京と上海の戦略的なグローバル研究開発センターを含めて、中国ですでに確立されたアストラゼネカの事業基盤を土台にしています。

株式上場構造の調整

2026 年 2 月 2 日に、アストラゼネカはニューヨーク証券取引所（NYSE）で同社の普通株の保有分の取引を開始し、より多くの米国の投資家が当社の好調な成長に参画できるようにしました。アストラゼネカの普通株の保有分の取引は現在、NYSE、ロンドン証券取引所および Nasdaq スtockホルムで調整された株式上場構造のもとで運用されています。

これまでの米国 Nasdaq における米国預託株式の上場は、2026 年 1 月 30 日に終了しました。

CSPC 社

2026 年 1 月に、アストラゼネカは CSPC Pharmaceuticals 社（CSPC）との新たな戦略的提携契約を発表しました。アストラゼネカは、CSPC の月 1 回の注射による体重管理ポートフォリオに対して、中国以外でのグローバルな独占権を取得します。このポートフォリオには、第 I 相試験に進む長時間作用型 GLP-1R/GIPR 作動薬 SYH2082 および 3 つの前臨床プログラムが含まれます。CSPC は 12 億ドルの前払金を受け取る予定であり、全プログラムで開発および薬事承認のマイルストーンに応じて最大 35 億ドルを受け取る権利があります。また、CSPC はさらに製品化および売上のマイルストーンに応じた支払に加えて、段階的ロイヤリティを受け取る権利もあります。

サステナビリティのハイライト

10 年目にして、アストラゼネカは気候変動対策とウォーター・スチュワードシップ（水資源管理）の分野で CDP によって認知されており、2025 年には気候変動で A、水資源管理で A-を獲得しました。これは、脱炭素化と環境フットプリント削減における当社の著しい進歩を反映しています。

アストラゼネカの CEO パスカル・ソリオが議長を務める持続可能な市場のためのイニシアチブ（SMI）のヘルスシステムタスクフォースは、医薬品がそのライフサイクルを通じて環境に及ぼす影響を測定し、評価する世界初のグローバルスタンダード [PSA 2090](#) の開発と始動を支持しました。

報告カレンダー

当社は、2026 年 4 月 29 日に 2026 年第 1 四半期業績を発表する予定です。

2024 年以降の報告上の変更点**製品収益**

2025 年 1 月 1 日付で、当社グループは包括利益計算書上における売上収益の表示方法を更新し、製品売上とアライアンス収益の合計を示す新たな小計として「製品収益」を盛り込みました。

製品収益と協業収益によって売上収益を構成します。

製品売上およびアライアンス収益は引き続き分けて表示しますが、アライアンス収益の重要性が増していることから、新たな小計により、同様の特性を有する収益タイプの集計を追加して表示します。

製品売上、アライアンス収益および協業収益の詳細は、当社グループの[アニュアルレポート](#)および [Form 20-F Information 2024](#) の 152 ページに記載されています。

売上総利益率

2025 年 1 月 1 日付で、当社グループは「製品売上総利益率」の指標を「売上総利益率」の指標に置き換えました。従来の指標では、アライアンス収益および協業収益に関連する利益が除外されていました。新しい指標は、売上収益に占める売上総利益の割合を用いて算出することで、すべての収益カテゴリーを包含します。これは、業績全体のより包括的な指標を示すことを意図しています。

収益要因**Table 3 : 医薬品別製品収益**

	2025 年通年		増減 (%)	
	100 万ドル	対合計 (%)	実績	CER
タグリッソ	7,254	12	10	10
イミフィンジ	6,063	10	29	28
カルケンス	3,518	6	12	12
リムパーザ	3,279	6	7	6
エンハーツ	2,775	5	40	40
ゾラデックス	1,150	2	5	6
トルカブ	728	1	69	68
イジユド	346	1	23	23
ダトロウェイ	78	-	n/m	n/m
その他のオンコロジー製品	427	1	(8)	(8)
オンコロジー製品収益	25,618	44	18	17
フォシーガ	8,405	14	10	9
クレストール	1,218	2	5	6
プリリント	823	1	(38)	(38)
ロケルマ	698	1	29	28
セロケン	608	1	-	2
ロキサデュスタット	276	-	(18)	(18)
Wainua	212	-	>2x	>2x
その他の CVRM 製品	534	1	(28)	(28)
CVRM 製品収益	12,774	22	3	2
シムビコート	2,885	5	-	-
ファセンラ	1,981	3	17	16
ビレーズトリ	1,199	2	23	22
テゼスパイア	1,131	2	65	64
サフネロー	686	1	45	44
バルミコート	518	1	(24)	(24)
Airsupra	166	-	>2x	>2x
その他の R&I 製品	300	1	(29)	(29)

	2025 年通年		増減 (%)	
	100 万ドル	対合計 (%)	実績	CER
R&I 製品収益	8,866	15	13	12
バイフォータス	703	1	27	26
シナジス	292	-	(35)	(34)
フルミスト	272	-	6	3
その他の V&I 製品	1	-	n/m	n/m
V&I*製品収益	1,268	2	(2)	(3)
ユルトミリス	4,718	8	20	19
ソリス	1,837	3	(29)	(28)
ストレンジック	1,678	3	19	18
コセルゴ	662	1	25	22
その他の希少疾患	231	-	11	10
希少疾患製品収益	9,126	16	5	5
ネキシウム	831	1	(6)	(5)
その他	157	-	(25)	(25)
その他医薬品製品収益	988	2	(10)	(9)
製品収益	58,640	100	10	10
上記に含まれるアライアンス収益：				
エンハーツ	1,798	3	25	25
テゼスパイア	673	1	54	54
バイフォータス	422	1	79	76
ダトロウェイ	77	-	n/m	n/m
その他のロイヤリティ収入	92	-	1	1
その他のアライアンス収益	5	-	(53)	(53)
アライアンス収益	3,067	5	39	38

* ワクチン・免疫療法

Table 4 : 協業収益

	2025 年通年		増減 (%)	
	100 万ドル		実績	CER
フォシーガ：販売マイルストーン	87		56	56
その他	12		(99)	(99)
協業収益	99		(89)	(89)

Table 5 : 治療領域別売上収益

	2025 年通年		増減 (%)	
	100 万ドル	対合計 (%)	実績	CER
オンコロジー	25,619	44	15	14
バイオ医薬品	22,995	39	5	5
CVRM	12,861	22	3	2
R&I	8,866	15	13	12
V&I	1,268	2	(13)	(14)
希少疾患	9,126	16	4	4
その他医薬品	999	2	(9)	(8)
売上収益	58,739	100	9	8

Table 6 : 地域別売上収益

	2025 年通年		増減 (%)	
	100 万ドル	対合計 (%)	実績	CER
米国	25,450	43	10	10
中国以外の新興国市場	8,649	15	19	22
中国	6,654	11	4	4
新興国市場	15,303	26	12	14
欧州	12,739	22	5	1
その他既成市場	5,247	9	5	6
売上収益	58,739	100	9	8

Table 7 : 地域別製品収益

	2025 年通年		増減 (%)	
	100 万ドル	対合計 (%)	実績	CER
米国	25,449	43	10	10
中国以外の新興国市場	8,649	15	19	22
中国	6,654	11	4	4
新興国市場	15,303	26	12	14
欧州	12,739	22	11	7
その他既成市場	5,149	9	5	5
合計製品収益	58,640	100	10	10

営業および財務の概況

報告通貨

本セクションの成長および業績に関する説明はすべて実際の為替レートに基づいており、財務数値は特に断りのない限り、100 万米ドル（\$m）単位で記載されています。

報告期間

別段の記載がない限り、本発表で示された業績は、2025 年 12 月 31 日までの 12 カ月間（「当年」または「2025 年通年」）を対象とし、2024 年 12 月 31 日までの 12 カ月間（2024 年通年）と比較、あるいは 2025 年 12 月 31 日までの 3 カ月間（「当四半期」または「2025 年第 4 四半期」）を 2024 年 12 月 31 日までの 3 カ月間（「2024 年第 4 四半期」）と比較しています。

コア財務指標

コア財務指標である EBITDA、純負債、売上総利益率、営業利益率および CER は、当社グループの要約連結財務諸表から直接算出できないため、非 GAAP 財務指標となります。

経営陣は、これらの非 GAAP 財務指標は、報告ベースの業績と合わせて提供することにより、投資家やアナリストに、当社グループの財務業績や状況を時系列で比較しながらより深くご理解いただくための有益な補足情報を提供するものと考えています。

これらの非 GAAP ベースの財務指標は、GAAP に準拠して作成された財務指標に代わるものでも、優先されるものでもありません。

コア財務指標（続き）

コア財務指標は、以下のような特定の重要な項目を除外するよう調整されています。

- グローバルでの組織改編に関連する費用および引当金（資産化された製造資産および IT 資産に及ぼす構造改革プログラムの影響に関連する費用を含む）
- 無形資産の償却および減損（減損の戻し入れを含むが、IT 資産に関連する費用を除く）
- その他の特定項目（主に買収関連の費用および債務から成り、企業結合の偶発対価に関連する帰属金融費用および公正価値変動、無形資産取得によって生じた特定のその他の支払債務に関する帰属金融費用および再測定調整、アレクシオン社買収および法的和解によって生じた特定のその他の支払債務および負債項目に関連する再測定調整を含む）

- 上記の調整による税効果は、コア税金費用から除外

コア財務指標の性質に関する詳細は、[アニュアルレポート](#)および [Form 20-F Information 2024](#) の 70 ページに記載されています。

本発表の財務業績の項に記載されている報告ベースの財務指標とコア財務指標の調整表を参照してください。

定義

売上総利益率は、売上収益に占める売上総利益の割合と定義されています。

EBITDA は、報告ベースの税引前利益に合併会社および関連会社から生じた純金融費用ならびに減価償却費、無形資産償却費および減損費用を加算した値と定義されています。本発表の財務業績の項に記載されている報告ベースの税引前利益と EBITDA の調整表を参照してください。

営業利益率は、売上収益に対する営業利益の割合と定義されています。

純負債は、現金および現金同等物、その他の投資、ならびに金融派生商品の純額を差し引いた有利子負債およびリース負債と定義されています。本発表の要約連結財務諸表の注記 3「純負債」をご参照ください。

当社は、投資家およびアナリストの皆様が単一の財務指標に依存することなく、アストラゼネカの財務諸表（その注記を含む）およびその他の利用可能な当社報告書を注意深く全体的に検討されることを強くお勧めします。

四捨五入の関係で、本発表におけるいくつかのドル数値およびパーセンテージの合計は一致しない場合があります。

財務実績

Table 10 : 報告ベースとコア財務指標の調整 : 2025 年通年

12 月 31 日に終了した 四半期	報告ベース	組織改編	無形資産の 償却および 減損	その他	コア	増減 (%)	
	100 万ドル	100 万ドル	100 万ドル	100 万ドル	100 万ドル	実績	CER
総利益	48,106	(138)	32	30	48,030	8	7
- 売上総利益率	82%				82%	-	-1pp
流通費用	(579)	-	-	-	(579)	4	4
研究開発費	(14,232)	171	236	3	(13,822)	13	12
- 売上収益に占める研究 開発費の割合	24%				24%	-1pp	-1pp
販売費・一般管理費 (SG&A)	(19,933)	209	4,059	131	(15,534)	3	3
- 売上収益に占める販売 費・一般管理費の割合	34%				26%	+1pp	+1pp
総事業費	(34,744)	380	4,295	134	(29,935)	8	7
その他営業収入・費用	381	(5)	-	7	383	54	55
営業利益	13,743	237	4,327	171	18,478	9	9
- 営業利益率	23%				31%	-	-
純金融費用	(1,334)	-	-	242	(1,092)	(7)	(6)
税金	(2,169)	(68)	(825)	(108)	(3,170)	6	5
EPS	\$6.60	\$0.11	\$2.26	\$0.19	\$9.16	12	11

利益および損益要因

総利益

2025 年通年の売上総利益率の変動は、以下の要因によるものです。

- 地域ミックスによるポジティブな影響
- プロダクトミックスによるマイナスの影響：アストラゼネカは特定の市場において製品売上を計上し、提携パートナーに売上総利益の一部を支払うことから、利益分配契約を交わしている製品（リムパーザ、エンハーツ、ダトロウェイ、テゼスパイア、コセルゴ）の売上が増加すると、売上総利益率にマイナスの影響。パートナーに支払われる利益分配は、アストラゼネカの売上原価の項目に計上。
- 価格調整（米国のメディケア・パート D プログラムによって返還される売上に対する等）のため、売上総利益率が希薄化
- ロイヤリティ買取費用の 2 億 3,500 万ドルが第 4 四半期に発生

製品の季節性、為替変動、その他の影響により、期中における売上総利益率の業績の変動が引き続き予想されます。

研究開発費

当期の研究開発費（報告ベースおよびコア）の増加は、以下によるものです。

- 価値の高いパイプラインに関する良好な臨床試験結果に伴う後期臨床試験の開始
- 研究開発の能力向上を図るためのプラットフォーム、新技術、能力への投資
- 過去に発表された事業開発活動の完了後における研究開発プロジェクトの追加

報告ベースの研究開発費の変動は、2024 年に vemircopan（ALXN2050）の無形資産に対して計上された 7 億 5,300 万ドルの減損費用も反映しています。

販売費・一般管理費

- 当期の販売費および一般管理費（報告ベースおよびコア）の増加は、主に製品上市に向けた市場開発活動、および既存ブランドの成長持続支援によるものです。
- 報告ベースの販売費・一般管理費の変動は、2024 年にオンデキサの無形資産に対して計上された 5 億 400 万ドルの減損費用も反映しています。

その他営業収入（および費用）

- 2025 年通年のその他営業収入の内訳は、主にロイヤリティおよび売却の前払金収入です。

純金融費用

2025 年通年のコア純金融費用は、主に税金に対する利息の変動により、借入費用の変動が現金残高に対する利子所得の減少によりおおむね相殺され、7%（CER ベースで 6%）減少しました。

税金

2025 年 12 月 31 日までの 12 カ月間における報告ベースおよびコアの実効税率は 18%（2024 年通年：19%）でした。

配当金

2 回目の中間配当として 1 株あたり 2.17 ドル（159.5 ペンス、19.49 スウェーデン・クローナ）を発表したため、年間配当は 1 株あたり 3.20 ドルとなりました。

通常、配当金は以下のとおり支払われます。

- 1 回目の中間配当 - 半期および第 2 四半期の業績と同時に発表し、9 月に支払い
- 2 回目の中間配当 - 通年および第 4 四半期の業績と同時に発表し、3 月に支払い
- 2025 年の第 2 回中間配当に関する日程：配当落ち日：2026 年 2 月 19 日（ロンドン証券取引所または Nasdaq スtockホルムでの取引分）、配当落ち日：2026 年 2 月 20 日（ニューヨーク証券取引所での取引分）、権利確定日：2026 年 2 月 20 日、支払日：2026 年 3 月 23 日

注記

- ¹ 恒常為替レート（Constant exchange rates, CER）。実績増減と CER 増減の差は、2025 年対 2024 年の期間中の為替変動によるものです。CER 財務指標は、報告ベース業績から為替変動の影響を取り除くため、一般に公正妥当と認められた会計原則（GAAP）に基づく会計処理によるものではありません。
- ² 2025 年 1 月 1 日付で、当社グループは売上収益の表示方法を更新し、製品売上とアライアンス収益の合計である新たな小計として製品収益を追加しました。詳細は、要約連結財務諸表の注記 1「作成基準および会計方針」をご参照ください。
- ³ コア財務指標は、特定の項目を除くために調整されています。報告ベースとコア財務指標との差異は、主に、無形資産償却費、減損損失、和解費用および構造改革費用によるものです。報告ベース EPS とコア EPS の調整表は、本資料の業績セクションの Table 10 および Table 11 に記載されています。
- ⁴ 当社は、買収関連負債から生じる公正価値調整、無形資産減損費用、訴訟和解引当金等、報告ベースの業績の重要な要素を確実に予測することはできないため、報告ベースのガイダンスを提供することはできません。本発表の最後にある将来予測に関する注意事項をご参照ください。